

2018年9月19日(水)

協和エクシオ、埼玉県内の工業高校生を対象に施設体験学習を開催

株式会社協和エクシオ

株式会社協和エクシオ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：小園文典)では、光ファイバケーブルの敷設をはじめとする情報通信ネットワーク構築において、高品質の工事を提供するための技術力の強化・向上ならびに人材育成に取り組んでいますが、このたび、学生の通信建設業界への理解促進、さらには地域貢献活動の一環として、9月18日、埼玉県和光市の協和エクシオ中央技術研修センタにおいて、埼玉県立川口工業高等学校(所在地：埼玉県川口市南前川1-10-1)の依頼を受け、同校の情報通信科の2年生39名(男性33名、女性6名)を対象に、通信設備に関する最新のものづくりの現場を体験してもらう施設体験学習を開催しました。また、10月16日には32名の生徒を迎え入れ、今年は71名(男性57名、女性14名)を対象に体験学習を予定しております。

今年で10回目の開催となる施設体験実習は、ものづくりの未来を担う将来の技術者に、卒業後の進路意識向上、また最新のものづくりの現場を体験してもらうことを目的に、川口工業高校の生徒を対象に毎年開催しています。川口工業高校は、平成17年に公立工業系では全国初となる「情報通信科」を開設し、埼玉県内では唯一、情報通信技術の基礎を専門教科において学ぶことができるプログラムを持つ高校です。

会場となった協和エクシオ中央技術研修センタは、当社の技術者育成の中核拠点で、普段は社員に対し情報通信ネットワーク構築に関する各種技術研修を実施している施設です。

施設体験学習当日は、当社社員による通信の仕組みや当社の技能五輪への取り組みに関する講義を実施した後、センタ内の各施設見学と合わせ、光ファイバの融着接続や同軸ケーブルの作成、高所作業車の試乗やマンホール入孔、さらには屋根の上での作業を想定した体験実習を行いました。終了後、参加した生徒からは「バケット車に乗ったりマンホールの中に入る体験ができて楽しかった」「学校では体験できないことができた」などの声が寄せられました。

当社では、今後も情報通信産業の発展と先端技術の啓発に積極的に寄与することで、社会に貢献していきたいと考えています。



写真は、屋内での実習の様子



写真は、屋外での実習の様子

本資料に関する報道機関からのお問い合わせ先
株式会社 協和エクシオ

〒150 - 0002 東京都渋谷区渋谷 3 - 29 - 20 総務部 CSR・広報室
電話：03 - 5778 - 1075 (直) FAX：03 - 5778 - 1228
担当：望月 政広